

Q: OSSを活用するメリットは何ですか

A:

- オープンソースソフトウェアを利用するメリット
 - 既にあるソフトを使える(開発を楽で)
 - 最先端のソフト(技術)を使える
 - 多くの人が集まって作ったソフトなので
 - 多くの人を使うので、バグが見つかりやすく、修正も的確で早い
- コミュニティ活動のメリット
 - コミュニティでの協力による開発リソース効率化
 - 人材獲得のチャンスがある(企業側)
 - 技術者としては自分の価値向上、活動の場の獲得
 - 人材育成
- ビジネス戦略上のメリット
 - コミュニティを通じた市場・潜在顧客層の拡大、開発方向
 - デファクトスタンダードの確立・普及

OSPOのステージとのマッピングを次回考える(2023/5/26)

https://www.linuxfoundation.jp/wp-content/uploads/2022/11/ja_LFF

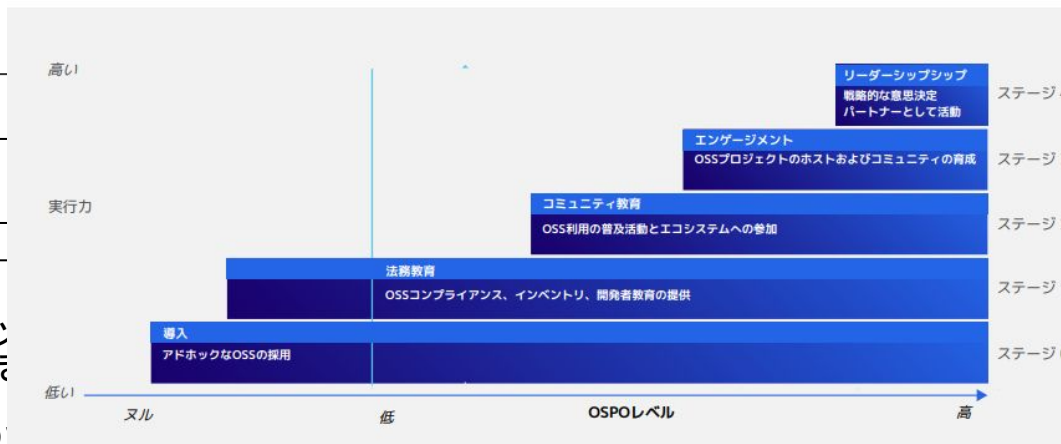


図9
オープンソース戦略の4つの
コアステージ—消費者、参加者、
コントリビューター、リーダー



Q: OSSの扱いに気を付けなくてはならないのはなぜですか？

- A:
- ライセンス面
 - ソフトウェアは著作権、ライセンスによって守られている
 - ライセンスに従わないといけない
 - 著作者に対するリスペクトが必要
 - ライセンス違反による裁判事例がある
 - OSSは特に契約等の手順を踏まなくても手に入れて、使うことができちゃう
 - 普通だった、契約等の手順でライセンス条件等を確認するが、OSSはそれをしないで使ってしまうことがある
 - 草の根的に導入されて、管理できなくなる
 - OSSは依存関係で勝手に入ってくるものがある
 - 自分で使っていることを認識できていないものがある
 - FreewareとOSSの違い(フリーソフト)を理解し利用条件に従って扱わなくてはならない
 - 判断に迷う場合が多い→ここでOSPOが必要になってくる
 - 安心して利用
 - セキュリティ(脆弱性)
 - 導入した後に問題が発見されて、対応が必要になる。その時に何を使っているかを把握していないと対応が遅れる・できなくなる
 - 広く使われているソースが公開されているため攻撃側がやりやすい
 - 一方で開発者・利用者が多いので、対策が早い
 - OSSを安心して使う
 - コミュニティの状態によって左右される
 - コミュニティに貢献・参加することで、安心状態を保つ
 -
 - 注)初期段階の質問との想定

Q: OSSの全社統一管理はなぜ必要なのですか？(なぜ今更、既に OSSは多く使われているのに)

A:

- 重要性
 - OSSのサプライチェーン管理を要求する米国大統領令: 調達条件になってきたから
 - セキュリティ観点でしっかり管理することが求められている
 - OSSが社会インフラシステムを支えるものになってきた
 - 含まれているOSSに問題があると大きな影響を起こす
 - ISO化、業界の動き(Teleco WGなど)
- 全社統一管理の必要性
 - 一部の部署の対応ミスが、全社に及ぶ(他事業部のミスによる評判が自事業部の評価になる)
 - 社内サプライチェーンでの全体のレベル向上
 - ソフトウェアエンジニア以外が取り扱うことが増えてきている
 - 外部委託のマネジメント、ハードウェアマネージャがソフトを含む製品全体を管理している、外部委託先のOSSコンプライアンス理解度がまちまち、など
- Qの背景:
 - 現場でやるべきと思ってやってきた自負があるのだが、今更、会社全体で取り組もうとしているのはなぜ？
 - 問題がないのにルールを作る動き方になったことでネガティブな反応が生じている

Q: OSPOって何ですか？

A:

- 他社事例を見ながら、自社で気が付いていない課題を見つけるところから始める
- どうしてOSPOを作ったのか伝えるといい
- 初めてOSPOを作ろうと考えている方向けに回答を用意したい
 - (例)社内でOSPOを作ろうとしたときに、他社事例があると社内啓蒙がしやすい
- OSPOの形は、それぞれの会社で異なってよい
 - OSPOを作りたい理由をはっきりさせるところから始めると良い
- 例えば
 - ソフトウェアハウス型企業A:
 - 主体は各組織。それをサポートするのがOSPO
 - 各部署にOSPOのメンバーがいて、仮想的に集まった組織としてOSPOがある
- (ソフトウェアハウス型企業、非ソフトウェアハウス型企業、の場合で)
- 参考資料
 - <https://www.linuxfoundation.jp/publications/2022/11/a-deep-dive-into-open-source-program-offices/>
 - https://www.linuxfoundation.jp/wp-content/uploads/2022/11/ja_LFR_LFAID_Deep_Dive_Open_Source_Program_Offices_0830.pdf
 -

Q: (TO:OSPO組織を既に持っている企業) どうしてOSPOを作ったのですか？

A:

- 他社事例を見ながら、自社で気が付いていない課題を見つけるところから始める
- どうしてOSPOを作ったのか伝えるといい
- 初めてOSPOを作ろうと考えている方向けに回答を用意したい
 - (例)社内でOSPOを作ろうとしたときに、他社事例があると社内啓蒙がしやすい
- OSPOの形は、それぞれの会社で異なってよい
 - OSPOを作りたい理由をはっきりさせるところから始めると良い
- 例えば
 - ソフトウェアハウス型企業A:
 - 主体は各組織。それをサポートするのがOSPO
 - 各部署にOSPOのメンバーがいて、仮想的に集まった組織としてOSPOがある
- (ソフトウェアハウス型企業、非ソフトウェアハウス型企業、の場合で)
- 参考資料
 - <https://www.linuxfoundation.jp/publications/2022/11/a-deep-dive-into-open-source-program-offices/>
 - https://www.linuxfoundation.jp/wp-content/uploads/2022/11/ja_LFR_LFAID_Deep_Dive_Open_Source_Program_Offices_0830.pdf
 -

Q: OSPOを作りたいのですが、何から手を付ければいいですか？

A:

- 他社事例を見ながら、自社で気が付いていない課題を見つけるところから始める
- どうしてOSPOを作ったのか伝えるといい
- 初めてOSPOを作ろうと考えている方向けに回答を用意したい
 - (例)社内でOSPOを作ろうとしたときに、他社事例があると社内啓蒙がしやすい
- OSPOの形は、それぞれの会社で異なってよい
 - OSPOを作りたい理由をはっきりさせるところから始めると良い
- 例えば
 - ソフトウェアハウス型企業A:
 - 主体は各組織。それをサポートするのがOSPO
 - 各部署にOSPOのメンバーがいて、仮想的に集まった組織としてOSPOがある
- (ソフトウェアハウス型企業、非ソフトウェアハウス型企業、の場合で)
- 参考資料
 - <https://www.linuxfoundation.jp/publications/2022/11/a-deep-dive-into-open-source-program-offices/>
 - https://www.linuxfoundation.jp/wp-content/uploads/2022/11/ja_LFR_LFAID_Deep_Dive_Open_Source_Program_Offices_0830.pdf
 -

Q1

Q: OSPOの組織構成やメンバ構成は？

A:

- 初めてOSPOを作ろうと考えている方向けに回答を用意したい
 - (例)社内でOSPOを作ろうとしたときに、他社事例があると社内啓蒙がしやすい
- OSPOの形は、それぞれの会社で異なってよい
 - OSPOを作りたい理由をはっきりさせるところから始めると良い
- 例えば
 - ソフトウェアハウス型企業 A:
 - 主体は各組織。それをサポートするのが OSPO
 - 各部署にOSPOのメンバーがいて、仮想的に集まった組織として OSPOがある
- (ソフトウェアハウス型企業、非ソフトウェアハウス型企業、の場合で)
- 参考資料
 - <https://www.linuxfoundation.jp/publications/2022/11/a-deep-dive-into-open-source-program-offices/>
 - https://www.linuxfoundation.jp/wp-content/uploads/2022/11/ja_LFR_LFAID_Deep_Dive_Open_Source_Program_Offices_0830.pdf
 -

Q1の参考リンク

- A Deep Dive into Open Source Program Offices: Structure, Roles, Responsibilities, and Challenges
 - <https://www.linuxfoundation.org/research/a-deep-dive-into-open-source-program-offices>
- 深層考察:『オープンソース プログラム オフィス』組織構成、役割、責務、および課題
 - <https://www.linuxfoundation.jp/blog/2022/11/japanese-version-of-a-deep-dive-into-open-source-program-offices-launch/>
- Creating an Open Source Program
 - <https://www.linuxfoundation.org/resources/open-source-guides/creating-an-open-source-program?hsLang=en>
- オープンソースプログラムの作成
 - <https://www.linuxfoundation.jp/resources/open-source-guides/creating-an-open-source-program/>
- OSPO 101 Training Modules
 - <https://github.com/todogroup/ospo-career-path/tree/main/OSPO-101>
- Open Source Program Office (OSPO)の進化
 - https://www.linuxfoundation.jp/wp-content/uploads//2022/08/LFResearch_OSPO_Report-jp.pdf

Question 候補(青字はMTG中に追記したもの)

- OSSの管理はなぜ必要なのですか？(なぜ今更、既にOSSは多く使われているのに)[スライドリンク](#)
- OSPOって何ですか？
- (TO:OSPO組織を既持っている企業)どうしてOSPOを作ったのですか？
- OSPOを作りたいのですが、何から手を付ければいいですか？
- OSPOの組織構成やメンバ構成は？
 - (ソフトウェアハウス型企业、非ソフトウェアハウス型企业、の場合で)
- OSPOの組織や権限はどうなっている？
 - (OSPO予算、OSPOLレポートライン、OSPO既定の社内ルール違反時の対応、など)
- SBOMをソフトウェア納入者に要求している？
 - (タイミングは？フォーマットは？内容確認は？更新頻度は？更新を要求してる？)
- SBOM管理のツールは足りてる？
 - (SBOMの中身をどうやって見てる？SBOMの品質判断/品質基準は？SBOM差分は見れる？)
- OSSの著作権は？
 - (著作権法の通り？社内規定がある？コミュニティ活動は業務？入社前開発の個人OSSの場合は？)
- OSSでOSSを管理している？
 - (注意点は？OSSを管理するOSSの無担保/無保証に対する考え方は？社内説明ロジックは？)
- 社内開発部門からのOSS活用したソフトウェアの利用申請は実施してる？
 - (申請書内容は？申請違反があったら？申請承認後の申請違反チェックは？)
- **【2/10提起】**法務部や知財部からのOSPOへのコントリビューションは？
 - 法的判断の責任は？)
- **【2/10提起】**調達時のSBOM要求の責任は？
 - (内容、契約、SBOM未提出時、の責任は？)
- OSPOが扱う課題はなんですか？
- OpenChainの活動はなぜ必要なのか
- OSSの脆弱性をどうやって見つければいいですか
- コミュニティとの付き合い方はどうしたらいいでしょうか



2023/3/24 会合のチャット

- 15:06:12 そもそもOSPOとは、という問いがありそうな。
- 15:07:11 "そもそもOSPOとは、..." に対して?? で対応しました
- 15:07:45 TODOに組織構成が掲載されているホワイトページです。
<https://www.linuxfoundation.org/research/a-deep-dive-into-open-source-program-offices>
- 15:07:47 以前見たことある資料は、こちらがありました
深層考察:『オープンソースプログラムオフィス』組織構成、役割、責務、および課題 Linux Foundation
Japan11月 29, 2022
<https://www.linuxfoundation.jp/blog/2022/11/japanese-version-of-a-deep-dive-into-open-source-program-offices-launch/>
- 15:10:42 昔見たことあるドキュメントが無くなっちゃってるかも...?
<https://www.linuxfoundation.org/resources/open-source-guides/creating-an-open-source-program>
- ?hsLang=en
- 15:13:07 こちらに記載あります
- 15:13:09 <https://github.com/todogroup/ospo-career-path/blob/main/module3/README.md>
- 15:13:57 <https://github.com/todogroup/ospo-career-path/blob/main/OSPO-101/module3/README.md>
- 15:14:15 これでですかね？
- 15:14:16 <https://github.com/todogroup/ospo-career-path>
- 15:15:09 <https://www.linuxfoundation.jp/resources/open-source-guides/creating-an-open-source-program/#4>
- 15:15:14
- 15:20:09 皆さんが共有してくれた情報を整理してリスト化するのも重要そうですね。
<https://www.linuxfoundation.jp/resources/open-source-guides/creating-an-open-source-program/>
これだ。。。
- 15:22:13 OSS推進、ですかね
- 15:23:10 Reacted to "OSS推進、ですかね with ??
- 15:38:26
- 15:42:19 whyが先に来るほうがわかりやすいかなと思いました。
- 15:46:44 OSPOの成熟度ステージがあるといいのかも。
<https://www.linuxfoundation.jp/resources/open-source-guides/creating-an-open-source-program/#2>
- 15:48:13 この役割の中では一番下からスタートするところは確かに多そう。
- 15:48:36 チャットは最後に「チャットを保存」してテキスト化して議事録と一緒に保管しましょう～
- 15:50:44 Reacted to "チャットは最後に「チャットを保存」してで with ??
- 15:50:55 リーフレットの内容はどうでしょうか。
- 15:52:37 Reacted to "リーフレットの内容はどうでしょうか,with ??
- 15:52:53 "リーフレットの内容." に対して?? で対応しました
- 15:54:14 リテラシーみたいな感じですかね
- 15:55:53 以前は「どろぼうになってしまいますよ」と説明したことも。
- 書く方がいいかと。「大統領令」というのはもう一段ブレイクダウンしてOSSのサプライチェーン管理を要求する大統領令くらい
- 15:56:58 「No More OSS泥棒」(映画泥棒的に)って言ったことはあるなあ
- 15:57:19 大統領令の方はライセンス管理の観点よりもセキュリティ観点なんですよね。
- 15:57:27 Reacted to "大統領令の方はライセンス管理の観点よりも with ??
- 15:57:52 Reacted to "「No More OSS泥棒」(映画泥棒.) with ??
- 15:59:26 東京五輪のロゴ盗用問題を引き合いに出したこともある
- 16:00:17 Reacted to "東京五輪のロゴ盗用問題を引き合いに出した with ??